試料・情報分譲申請用研究計画書(概要)											
研究番号	2018-0040-6		利用するもの		対象: 地域住民コホート調査、三世代コホート調査 情報: 基本情報、調査票情報、検体検査情報、特定健康診査情報、生理機能検査情報 カルテ転記情報、メタボローム解析情報、口腔マイクロバイオーム解析情報、 全ゲノム解析情報(全て)、SNPアレイ情報(全て)、長鎖シークエンス情報						
主たる研究機関		筑波大学			分担研究機関		なし				
研究題目	アレル	の発症要因の解明			研究期間	2019年 4月 14日 ~ 2029年 3月 31日			3		
実施責任者		所属		筑波大学医	学医療系 職位 教授		教授				
研究目的と意義	アレルギー疾患は遺伝的要因と環境要因が発症に関連する多因子疾患です。 本研究ではアレルギー等の免疫関連疾患の臨床情報、臨床検査値とゲノム情報を解析し、アレルギー疾患と関連する遺伝子や発症と関連 する要因を同定するための研究を行います。										
研究計画概要	をしていくことと、予防・ 反応を起こしますが、 筑波大学を行っては喘息まする研ロパイオーム なアレルギ術振興機構のルメガバン一作機構のストレルギーにかかれて アレルギーにかかかった。 後継なリピート	在では国民の約半数かまを開発していくことがまたのなりや立さはそれぞいと、とのなりで一性皮膚炎、アレリた。今回の研報おより関連している。 「JST)バイナーサーが、コンロのにレンカーのとをあるするアレルをは、はないでは、はないでは、はないでは、これが、イン・のでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	求められていれない。 おいかられていまれのとれていまれいギデアレルギデザー いかっかい かっかい かっかい かっかい かっかい かいまれる いまれる いっぱい かいまれる いっぱい かいまれる いっぱい かいまれる いっぱい いっぱい いっぱい いいしょう いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	います。となった。となって食が、まって食が、いまれた。とない、といいまで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これ	トはダニ、花粉 なっています。等か がアレルギー等が ンク機構のコポ でいるを症と関す で(NBDC)からは います。また、生 生活習慣、睡眠	、食べ物、へのアレルギー、一ト研究有に喘息の有にいる要はでいる。 できる	ペットのふけ 一疾患につい 加やIgE値ないてはいる NBDCヒトラ か腫瘍強対象	等、様々なもの いて、発症に見 ゲノム情報、メ いごと用い研えの まます。本ースー まータレルル加 恵とアレル加し 項目をもしている。	のに対して 関わる遺伝 タボロー』 では国立で では国タを 野連 手関り詳細	アレルギース関を同気にはいる。これはいる。これはいる。これが開発にいる。これが開発にはいる。これはいる。。これはいる。。これはいる。	定腔より、質
期待される成果	いても、スギ特異的IgE と関連する要因を見つ	その多くが罹患し、東北 抗体陽性率は54.2%と け、どのような臨床情報 よりよい治療法や予防:	報告されてし 最や環境要因	います。 dと関連し	この研究により、 しているかを明	アレルギー	疾患発症関	関連遺伝子や、	アレルギ-	一疾患発症	宦
これまでの倫理審 査等の経過および 主な議論	筑波大学医学医療系医の倫理委員会(ヒトゲノム・遺伝子解析研究)承認済み(通知番号第284- <mark>9号</mark>)										
倫理面、セキュリ ティー面への配慮	本研究は筑波大学における「医学医療系医の倫理委員会(ヒトゲノム・遺伝子解析研究)」において承認を受けております。更に「ヒとする研究の倫理に関する規則」、ToMMoセキュリティポリシー、別途締結する研究契約を遵守した上で研究を行います。								:「ヒトを対象	象	
その他特記事項	科学研究費助成事業										
		ルた方で、本研究に関する は及び知的財産の保護に3 岩手医科大学いわて東	支障がない範	囲内で、	研究計画書及び	関連資料を関	覧することだ				مد